# 高額介護合算療養費支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書

申請対象年度 令 和 年 度 対象となる計算期間													· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		年	月	日 から	年	月		日まで					枚中	枚目
フ リ ガ ナ	保	保保養名				加入期間						添付の自己負担額証明書整理番号		
申請者氏名	険   者   加   L	1				年	月	日から	年	月	日まで			
生年月日 S·H 年 月 日 性別 男・3	λ	2				年	月	日から	年	月	日まで			
被保険者等の記号・番号	1	3				年	月	日から	年	月	日まで			
加入期間 年 月 日から 年 月 日まで 支給対象期間の末日において加入する医療保険者の名称 2														
振 銀行コード 金融機関名 店舗コード	•	本(支)區	结	種目				座番号		フリ	ガナ			
振 銀行コード 金融機関名 店舗コード 込 先				1.普通預金 2.当座預金 3.その他(						口座名	3義人			
フリガナ	保		42%	食者名				加入期	閉			添付の白	己負担額証明記	皇敕评悉只
被扶養者氏名	<b>険</b> 者	1		X H LI		年	月	日から	年	月	日まで	がいの日	0.另三积吨的	正在田う
生年月日 S・H・R 年 月 日 性別 男・女	加 . 入 . 歴	2				年	月	日から	年	月	日まで			
加入期間 年 月 日から 年 月 日ま	<u>ල</u> 1	3				年	月	日から	年	月	日まで			
フリガナ	但	_	<b>/</b> ₽ 17-	食者名	ı			加入期	188			添けの白	己負担額証明記	<b>B</b> 数 研 来 只
被扶養者氏名	保 一 険 <b>F</b> 者 <b>l</b>	1	TAP:	X 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		年	月	日から	年	——— 月	日まで	が刊の日	6. 其担税证明官	1空注笛与
生年月日 S・H・R 年 月 日 性別 男・女	加	2					<del>/ 1</del> 月	日から	 年		日まで			
加入期間 年月日から 年月日ま	— I	3					<u></u> 月	日から	年		日まで			
備考														
酒フーズ健康保険組合 殿				申請年月日	年	J	1	日					/ 受付日	付印
高額介護合算療養費の支給を申請します。 自己負担額証明書の交付を申請します。 自己負担額証明書の交付申請を行う場合、 ・ のいずれま 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合、 のみをあ	.丸で囲ん .で囲んで			〒 住所 申請者 電話番										

# ご記入上の注意事項

- 1.申請者にかかる記入欄について
- (1)自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、1は記入不要です。2について記入して下さい。
- (2)高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合(支給対象期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合)は、2は記入不要です。 1について次のとおり記入して下さい。
  - ・医療保険については、支給対象期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入して下さい。
  - ・介護保険については、支給対象期間内のすべての加入履歴について記入して下さい。ただし介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
  - ・自己負担額証明書については、支給対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入 して下さい。

#### 2.被扶養者にかかる記入欄について

- (1)自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、当該証明書の証明対象期間において被扶養者であった者について記入して下さい。なお、この場合、 3は記入不要です。
- (2)高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合(支給対象期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合)は、支給対象期間の末日において被扶養者であった者について 記入して下さい。

この場合については 3の記入が必要ですので、次のとおり記入して下さい。

- ・医療保険については、支給対象期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入して下さい。
- ・介護保険については、支給対象期間内のすべての加入履歴について記入して下さい。ただし介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
- ・自己負担額証明書については、支給対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入 して下さい。

### 3. 備考欄について

備考欄については、申請者及びその被扶養者であった者の加入期間(それぞれの者について「氏名」欄の下の「加入期間」欄に記入した期間)における受診歴(受診した年月) を記入して下さい。(他の医療保険に加入していた期間の受診歴については不要です。)

## 4.その他

申請者の加入履歴欄や被扶養者にかかる記入欄などが足りない場合は2枚目以降に記入して下さい。その場合、右上の頁欄に全体の枚数と何枚目かを記載してください。

\*自己負担額証明書の添付について(支給対象期間の末日に加入する保険者への申請)

申請者及び支給対象期間の末日において被扶養者であった者について、それぞれ加入履歴に記入された期間に自己負担額がある場合には、これに係る自己負担額証明書の添付が必要です。ただし、次のことに注意してください。

- ア.健康保険・船員保険・共済においては、被扶養者として受診した医療の自己負担は、その者を扶養する被保険者(組合員)が負担したものとして取り扱われます。そのため、被扶養者として加入した期間については当該被扶養者としての自己負担額はありません。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して下さい。
- イ.国民健康保険においては、その世帯に属する者が受けた医療の自己負担は、その世帯主が負担したものとして取り扱われます。そのため、世帯主以外の世帯員として国民 健康保険に加入した期間については、当該世帯員としての自己負担額はありません。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して 下さい。
- ウ.支給対象期間中に当組合の被保険者期間がある場合における当該期間にかかる自己負担額証明書の添付は不要です。この場合には「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付省略」と記入して下さい。(なお、当該期間の自己負担にかかる申請は別途必要となりますのでご注意下さい。)

基準日被扶養者が基準日保険者の被保険者であった期間にかかる自己負担額証明書について添付の省略を認める取り扱いとする場合のみ記載